

野菜類軟腐病 (Bacterial soft rot)

Pectobacterium carotovorum



ハクサイに発生した軟腐病



キャベツに発生した軟腐病

発生生態

野菜やイモ類、花など、多くの植物に発生する土壌伝染性の細菌病です。土壌と植物表面との接触部や、害虫による食害痕、風雨等による傷などから感染します。初めは小さな水浸状病斑を形成し、次第に株全体が軟化、腐敗します。独特の悪臭を放つのが特徴です。

防除対策

連作や高温期の栽培を避け、過湿な土壌では排水に努めます。化学農薬や生物農薬もありますが、発病してからの散布は効果が低いので、発病前から予防的に散布しましょう。発病した株は早期に抜き取り、次の感染源にならないようにしましょう。